

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2000-24284(P2000-24284A)

【公開日】平成12年1月25日(2000.1.25)

【出願番号】特願平10-216453

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月5日(2005.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄を変動表示可能な図柄表示器と、遊技球が特定領域を通過したことを検出する遊技球検出器と、電源投入時から所定時間毎に加算する判定カウンタを有する遊技制御装置を配置し、

この遊技制御装置は、所定時間毎にパルス信号を図柄表示器を制御する表示制御装置に出力し、

前記遊技球検出器が遊技球を検出したときの前記判定カウンタの値が特定値であると、前記図柄表示器には特別図柄を確定表示すると共に特別遊技状態を生起する遊技機であつて、

判定カウンタの値を電源が遮断しても記憶可能に形成し、

電源投入後における判定カウンタの初期値を前記記憶の判定カウンタの値に設定することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

複数の図柄を変動表示可能な図柄表示器と、遊技球が特定領域を通過したことを検出する遊技球検出器と、電源投入時から所定時間毎に加算する判定カウンタを有する遊技制御装置を配置し、

この遊技制御装置は、所定時間毎にパルス信号を図柄表示器を制御する表示制御装置に出力し、

前記遊技球検出器が遊技球を検出したときの前記判定カウンタの値が特定値であると、前記図柄表示器には特別図柄を確定表示すると共に特別遊技状態を生起する遊技機であつて、

判定カウンタの値を電源が遮断しても記憶可能に形成し、

電源投入後に、前記判定カウンタに電源変化を加算することを特徴とする遊技機。